

UNISEC Space Takumi Journal

for Practical Study of Problem Finding and Solving in Space Systems

<http://space-takumi.unisek.jp/>

2nd Announcement

講演発表
アブスト締切
6月28日(金)

世界をリードする、宇宙工学学術雑誌

NPO 法人 大学宇宙工学コンソーシアム（略称：UNISEC）は、これまで行われてきた“実践的宇宙開発活動”を学問分野として育てる「土俵」を作るため、オンラインジャーナルを発刊しています。

ジャーナルの名前は“UNISEC Space Takumi Journal for Practical Study of Problem Finding and Solving in Space Systems”。宇宙工学の進展に寄与する普遍的な価値を導き出し、新たな学問体系を作り出すことで、宇宙工学・科学の研究者全体の財産を築くことが、このジャーナルの目的です。また、この活動を通して、Space Takumi が育成されていくことを期待しています。

Space Takumi とは

日本では、古くから工業技術が身近に親しまれ、大工職人や工芸家などの技術者集団に対し、尊敬の念を込めた「匠」という呼び名が用いられてきました。“たくみ”という言葉には、頑固な職人という狭いイメージを超えて、工夫や意匠が凝らされた様子や、棟梁や名人などをも凌駕した“巨匠”という存在など、様々な意味が内包されています。そこで、統合宇宙システム技術を体得した人材を、宇宙システム分野での巨匠という意味で、Space Takumi と呼ぶこととします。

研究分野の例

投稿を受け付ける論文の研究分野としては、以下のようなものが挙げられます。ただし、必ずしもこれらに限定せず、枠にとらわれない挑戦的研究を広く取り上げる予定です。

1. 宇宙システムの問題発見と解決に関する実践的研究
2. 宇宙システムに関する新たな技法
3. 宇宙システムを応用したプロジェクト実践型の人材育成手法

第4回 UNISEC Space Takumi Conference（講演論文発表会）

本カンファレンスでは、当ジャーナルの趣旨に合致した宇宙システムに関わる挑戦的課題を取り扱った講演発表を広く募集しています。カンファレンスでの議論を経た後、論文にさせていただくことで、ジャーナルへの投稿も可能です。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| ○開催日：2013年7月29日（月） | ○アブストラクト締切日：2013年6月28日（金） |
| ○開催時間：10：00～17：00（予定） | ○採択結果通知日：2013年7月5日（金） |
| ○開催場所：東京工業大学・大岡山キャンパス
石川台3号館3階304会議室 | ○発表論文締切日：2013年7月22日（金） |
| ○参加費：無料 | ○アブスト提出先：journal@unisek.jp（UNISEC事務局） |

詳細はウェブサイトをご覧ください www.unisek.jp/history/takumi/4th.html

● オンラインジャーナルへの論文投稿は随時受け付けています ●

journal@unisek.jp

<http://space-takumi.unisek.jp>